

人と地域と医療をつなぐ

Vol.78

2026年3月発行

地域連携室だより



Topics

”左心耳閉鎖術外来”を開設！

当院 循環器内科で心房細動の治療として行っている**経皮的左心耳閉鎖術「Watchman」**の専門外来が2月より、「毎月第2・第4木曜日の午前」でスタートします！

心房細動のある方では、心臓の中の「左心耳」に血栓（血の塊）ができやすくなり、それが原因で重症な脳梗塞や心筋梗塞などを起こす確率が高くなります。この血栓を予防するために血をサラサラにするお薬（抗凝固薬）を内服する必要があります。しかし、お薬には、出血しやすくなるという副作用があり、（脳出血、消化管出血や血尿、鼻血、皮下出血など）の危険性が高くなります。

こうした心原性脳梗塞を予防する新しい治療として、左心耳の入口にWatchmanデバイスを留置し、血栓ができやすい部分を塞ぐのが「経皮的左心耳閉鎖術」です。この治療を行うことで、患者さんによっては血おサラサラにするお薬（抗凝固薬）を減量もしくは中止できる可能性があります。

【適応患者さん】

- * **大きな出血**を起こしたことがある。
- * **脳梗塞、脳出血**を起こしたことがある。
- * **転んでケガ**をしたことがある。
- * **継続的な抗凝固薬の内服が必要**と診断されている。
- * **抗凝固薬を長期内服できない**非弁膜症性心房細動。（例）維持透析の患者さん



◀ Watchman デバイス

地域連携室の つぶやき



経皮的左心耳閉鎖術について上記の状況に当てはまる患者さんや「治療に関して話を聞いてみたい」という患者さん・ご家族さんがいらっしゃいましたら地域連携室へご相談ください。また、登録医の先生や医療機関の先生の中には、「アブレーション治療目的で不整脈外来に紹介がよいのか、左心耳閉鎖術外来がよいのか」迷われるケースもあるかと思えます。その際は、院内で調整致しますのでお気軽にご紹介ください。

受診調整につきましては、地域連携室へ紹介状（診療情報提供書）をFAXのうえ、ご連絡をよろしく申し上げます。

【左心耳閉鎖術外来】毎月第2・第4木曜日の午前

～WEB問診は必ず受診前日までに入力をお願いします。～

受診前日までにWEB問診問診を入力して頂くことで、当日の確認作業がスムーズになり、診察の待ち時間短縮にも繋がります！ご紹介頂く患者さん・ご家族さんへWEB問診の案内をよろしく願い致します。

WEB問診の案内チラシQRコード▶



社会医療法人友愛会 沖縄県豊見城市字与根50-212
友愛医療センター TEL.098-850-3811(代)

地域連携室

TEL.098-852-2575 FAX.098-852-2152

【受付時間】平日 8:30～17:00/土曜日 8:30～12:00



▲医療従事者
専用ページ



▲外来担当医表



▲受診予約
申込書

血をサラサラにするお薬を服用の方へ

心房細動の問題のひとつに

心臓の中の左心耳と呼ばれる部分に

血栓（血の塊）が生じ、それが原因で重症な脳梗塞や心筋梗塞などを起こす確率が高くなります。

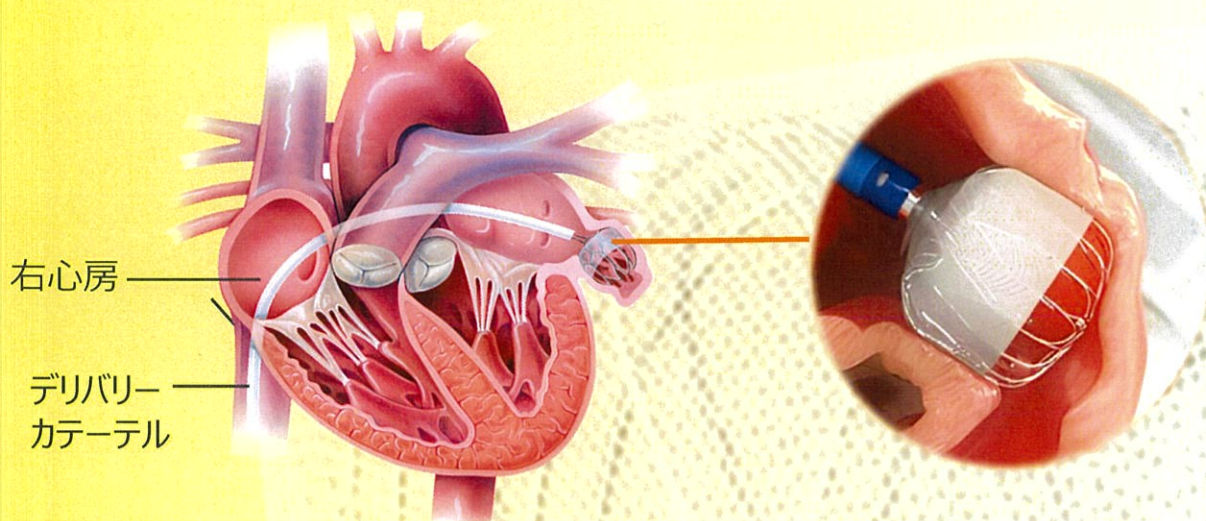
血栓塞栓症を予防するために血をサラサラにするお薬（抗凝固薬）を内服する必要があります。

このお薬の副作用として

出血（脳出血、消化管出血や血尿、鼻血、皮下出血など）の危険性が高くなります。

経皮的左心耳閉鎖術を行うと、血をサラサラにするお薬（抗凝固薬）を

減量、もしくは中止できる可能性があります。



以下の状況のいずれかに当てはまる場合は
ぜひ循環器内科外来または担当医にご相談ください。

- ✓ **大きな出血**を起こしたことがある
- ✓ **脳梗塞、脳出血**を起こしたことがある
- ✓ **転んでケガ**をしたことがある
- ✓ **継続的な抗凝固薬の内服が必要**と診断されている
- ✓ 上記に該当しないが心房細動があり一度相談してみたい

友愛医療センター 循環器内科 担当：新垣/大庭/前田

経皮的左心耳閉鎖術をご存じですか？